

平成 23 年度「教育研究支援プロジェクト経費」成果報告書

プロジェクトチームの代表者 コース等名 言語系コース（英語）

氏 名 前田 一平

プロジェクトの名称	全学対象一般英語カリキュラム改善に向けた 基礎的研究	配 分 予 算 額	184,500 円																				
プロジェクトの概要	本プロジェクトは、全学を対象とした教養基礎科目・外国語科目（英語）におけるカリキュラム改善のための調査・研究を目的としたものである。 本学では、英語コースが中心となり、全学対象の英語関連科目を運営しており、特に学部１～２年生を対象とした「英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ（必修）」においては、少人数（１クラス20人平均）での英語母語話者による授業を行い、実践的な英語コミュニケーション能力の育成を行ってきた。その際のクラス分けは、日本英語検定協会の提供する英語能力判定テストを使用し、プレイスメントテストとして実施しており、すでに６年の実績がある。本プロジェクトでは、今年度も引き続き１年生を対象に同様のプレイスメントテストを実施し、これまで蓄積された過去のデータと比較検討することで、学生の英語能力の実情の把握を目指した。そして、現在の本学の一般英語カリキュラムの課題を明らかにした。																						
成果の概要	2006年から継続して行われているプレイスメントテストであるが、2011年度の結果とこれまでの結果を比較することにより、本学入学時の英語能力について、以下の点が明らかになった（より詳細な結果は、『鳴門英語研究』に投稿中である）。 ・ スコアは250～600点の範囲に広く分布している（英検４級～２級レベルに相当）。 ・ 2006年～2011年にかけて大きな成績の変化は見られないが、2006年度と比較すると、2010、2011年度では、300点台の人数が少し増加している。 ・ 以下に示す分野別正答率から分かるように、リスニングと語彙の分野の正答率が読解に比べ低い。また、文章正答率は2010年度と2011年度で差が観察される。 <table><tr><th colspan="5">表１ 分野別正答率（平均・単位は％。小数点以下四捨五入）</th></tr><tr><th>年度</th><th>語彙正答率</th><th>文章正答率</th><th>読解正答率</th><th>リスニング</th></tr><tr><td>2010</td><td>64</td><td>68</td><td>75</td><td>59</td></tr><tr><td>2011</td><td>65</td><td>58</td><td>73</td><td>61</td></tr></table> これらの結果から、幅広い入学時の英語力の差を考えた上での授業展開の必要性、そしてリスニングや語彙分野（語彙・熟語・文法）に関しては今後英語関連科目の中で伸長を目指す必要があることが明らかになった。 また、今後必要であるのは、入学後の英語力の変化の調査である。特に１年次を終えた時点での英語力の変化を検証する必要があるだろう。来年度は２年次における英語能力判定テストの実施を予定している。入学時との比較により、どのような英語力の変化が生じたのかが明らかになり、現在のカリキュラムに対する課題も明確になるだろう。			表１ 分野別正答率（平均・単位は％。小数点以下四捨五入）					年度	語彙正答率	文章正答率	読解正答率	リスニング	2010	64	68	75	59	2011	65	58	73	61
表１ 分野別正答率（平均・単位は％。小数点以下四捨五入）																							
年度	語彙正答率	文章正答率	読解正答率	リスニング																			
2010	64	68	75	59																			
2011	65	58	73	61																			

- （注） 1. 箇条書き等により簡明に記入すること。
 2. 概要については、800 字程度にまとめること。
 3. 研究協力者として院生等が参加している場合、院生等の報告書があれば添付すること。
 4. なるべくパソコン等で作成願います。

区 分	品 名 等	規 格 等	数 量	単 価	金 額	備 考
備 品 費				円	円	
小 計						
消 耗 品 費	英 語 能 力 判 定 テ ス ト		123	1200	147600	
	図 書	入 門 統 計 学	1	2268	2268	
		4Steps エクセル統計	1	3780	3780	
		英 語 教 師 の た め の 教 育 データ分析入門	1	1512	1512	
		英 語 教 育 に お け る メデ ィア利用	1	3360	3360	
		テ ス ティング と 評 価	1	3360	3360	
		国 際 化 拠 点 大 学 に お け る 英 語 教 育 の ニーズ 分 析	1	2625	2625	
	U S B メ モ リ		1	2730	2730	
	コ ピ ー 用 紙	A 4	10	1128.75	11287	
		B 5	3	846.3	2538	
		B 4	2	1692.6	3385	
	ク リ ア ファ イ ル		1	55	55	
小 計					184,500	
そ の 他						
小 計						
合 計					184,500	